山の会 NEWS

2026/09/10

2026 年度第 08 号（通算 209 号）

いわて生協山の会運営委員会

山行申し込み、個人山行の届けは平井へお願いいたします。
携帯メルアド：tad-hira@ezweb.ne.jp またはＰＣアド：izc00565@nifty.com

いわて生協山の会：2026 年 9-10 月の山行計画

山行日	行き先	難易度	参加費	参加〆切	備考
9/19(土)	三ツ石山	★★☆☆	1,500 円	9/14	本州で一番早い紅葉を！周回ｺｰｽで
9/25(金)～27(日)	唐松岳～五竜岳	★★★☆	55,000 円	8/27	八方尾根～唐松岳に登り、五竜岳を経由して遠見尾根を下ります。
10/3(土)-4(日)	蔵王･屏風岳	★★☆☆	20,000 円	9/20	八幡平の焼山に久し振りに登ります。
10/8（木）～10(土)	蝶ヶ岳と常念岳	★★★☆	800 円	9/20	三股登山口から蝶ヶ岳ヒュッテに宿泊し、周回します。
10/18(日)	潮風トレイル	★☆☆☆	写真代	10/10	潮吹き岩から浄土ヶ浜まで歩きます。 ＊詳細は4P にあります。
10/24(土)	月山(北上)	★★☆☆	2,000 円	10/19	歩き易い登山道です。

参加費は５人参加の場合の概算です。人数により変更あります。予めご了承ください。申し込みは平井へ

2026 年度の県外山行の予定

蔵王･屏風岳へ　10/3(土)-4(日) 東北･奥羽Ｂ交流山行(宮城県連主管)

10/3(土)11:00 牧野林発⇒ﾍﾟﾝｼｮﾝもみの木山荘　夕食交流会(泊)

10/4(土)宿 5:30 発⇒刈田峠～屏風岳～登山口〈歩行５時間〉12:30⇒15:00 牧野林着

参加費：２万円　〆切り：9/20

＊ 10/4(日) 4:30 出発で日帰り参加もできます。

蝶ヶ岳から常念岳周回　10/8(木)～10(土)

10/8(木)牧野林 7:00 発⇒東北道⇒北関東道⇒上信越道⇒長野道⇒安曇野 IC
⇒16：00 安曇野ゲストハウ(泊)

10/9(金)ｹﾞｽﾄﾊｳｽ 6:00 発⇒6:30 三股登山口～蝶ヶ岳～大滝山～蝶ヶ岳ヒュッテ(泊)

10/10(土)ﾋｭｯﾃ発 6:00～蝶槍～常念岳～前常念岳三俣登山口⇒安曇野 IC
⇒長野道⇒上信越道⇒北関東道⇒東北道⇒10/11(日)1:15 牧野林着

参加費：４万円　〆切り：9/20

次回は 2026/10/１（ホ）１８:３０～ベルフ青山２Ｆ会議室にて
11 月の山行計画と納山会の計画などを話合います。

■8/8(土)　鞍掛山(スポーツ連盟交流山行)⇒参加希望がないため中止

参加予定　金子・平井

■8/22(土)　建石山

参加者　SL/金子・畠山　２名

■8/26(水)～29(土)　表銀座コースで槍ヶ岳⇒登山口への林道が通行止めのため中止

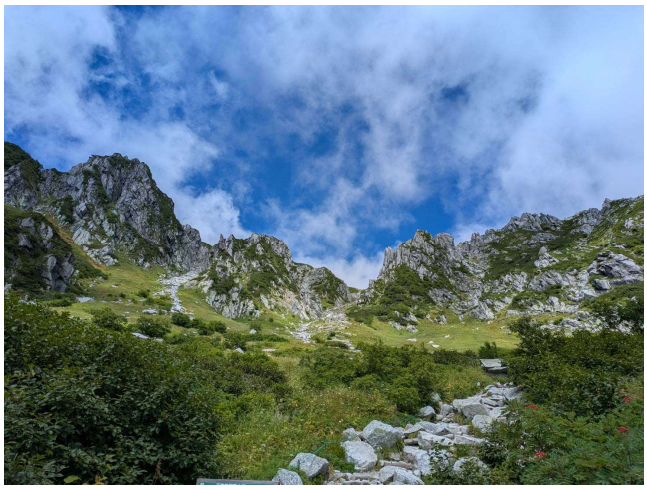
参加予定　金子・秋元・小野・栗田・畠山　５名

■8/31(月)～9/2(水)　木曽駒ケ岳と赤城山

参加者　藤倉・福川　２名

8/31(月)～9/2(水)まで藤倉さんと「木曽駒ケ岳」「赤城山」に登ってきました。大人の休日倶楽部を利用し、新幹線-在来線-バス-ロープウェイを乗り継いでの移動です。

8/31(月)　１日目は木曽駒ケ岳この日の最後の移動は「しらび平駅」から「千畳敷駅」までのロープウェイです。15:20 到着。降りると目の前に見える景色が千畳敷カール天気は晴れ(晴れ)そして夏の雲も下の方に(雲)空の色は濃いブルー　なんて素晴らしいんでしょう‼劫憧れの千畳敷カール　写真や映像で見たあの景色と同じだ‼感動しながら駒ヶ岳神社でお参りをしてから 15:30 に歩き始めました。目の前のキレイな山を観ながら、足元を気をつけながら登っていきます。八丁坂はやはり急登でしたがまだ歩き始めなので疲れもあまり気にならず歩けました。時々休んでは周りの景色を眺めては感動してました。お花は殆ど終わっていましたがトウヤクリンドウ･シナノキンバイ･イワツメクサなどが咲いてました。16:34 ようやく乗越浄土に着き　広々としてたのでホッとして先には宿泊する宝剣山荘が見えたので受付を済ませました。17:00 に夕飯だったので部屋に荷物を置き、直ぐ食堂で夕飯を頂きました。手作りハンバーグと鶏唐揚げは美味しかった！食後外を見るとガスがかかって真っ白だったので楽しみにしていた夕日や星空は残念ながら観ることは出来ませんでした。



9/1(火)　２日目朝食 5 時 15 分　しかし私は高山病なのか頭痛と吐き気があり申し訳ないけど残してしまいました。準備を済ませ 6 時に木曽駒ケ岳頂上に向かいました。まだガスの中でしたが嬉しいことに直ぐに青空になり　あっという間に晴れ渡りなんて運がいいのでしょう！とても嬉しく気持ちもハイになり　歩く足も軽くなりました。遠くの山も見え　富士山の頂上の方も見えました！中岳→木曽駒ケ岳へとひたすら歩きました。雲海も綺麗　太陽の陽射しが眩しい　そして真っ青な空山々のゴツゴツした岩の形がいろんな表情に見え面白い。自然の素晴らしさを強く感じました。頂上木曽駒小屋を見た時　周りの景観と合わせてまるでマチュピチュの様でした！？少しゆっくり休んでから下山し山荘に預けた荷物を入れ直し伊那前岳にも途中迄歩いてみました。そして千畳敷迄下山しロープウェイに乗る前にカールを観ながら珈琲とアイスを食べ 2 人で無事に登山出来たことに安堵しました。今回の山行は藤倉さんが全て計画を立てて下さり移動時間や山行の時間配分も教えてくださり正確に行



動できたので感謝感謝でした。いろんな緊張感もありましたが怪我することもなく感動することばかりで心から楽しい山行の旅でした。(福川)

9/2(水)　二つ目の山 群馬県の赤城山に移動する。お天気が目まぐるしく変わるので、天気予報を何度もチェックして、当日の朝 B ランクになったので、決行する事としました。前橋駅から、バスで 1 時間半ほどで、登山口に着きました。大沼 赤城神社の後ろに構える赤城山（総称）は、黒檜山登山口から岩と急登で始まります!赤城山の最高峰は、黒檜山 そして駒ヶ岳を経由する周回コースで戻ります。森の中を岩と急登がずーと続き、汗が吹き出すも、時折大沼や、赤城神社の、真っ赤な橋を眼下に見てはホット一息。ゆっくり焦らず登り続けて、2 時間で山頂に着きました。眼下に広がる、赤城神社や大沼には、ワカサギ釣りの小舟が良く見えましたが、残念ながら遠くの山々は雲で見えなく、お天気がいい日は、富士山や谷川岳が見えるそうで、残念でした。若者が多い山頂で、記念写真を撮ってもらい、尾根沿いに駒ヶ岳を経由して、行程表どおり無事５時間ほどで駒ヶ岳登山口に下山しました。これで、ハラハラドキドキの大人の休日パスを使った、女二人旅の珍道中は、終わりに近づきました! ドット晴れ!!楽しかった～(藤倉)

■金子さんのマナスル BC だより＜速報:写真のみ＞



